

「ウォークラリー2018」ー第1日目★筑波山の麓ー

10月13日(土)～14日(日), 学校行事「ウォークラリー2018」を実施しました。
実施前日のWR開会式での校長挨拶の一部を掲載します。

- 今から**32年前**, **1986年**10月18日, 開校3年目の並木高校でウォークラリー(以下WR)は始まりました。私は、**当時27歳**で並木高校1年生の担任でした。体育科の小神野先生は並木高校の生徒で、高校2年生でした。現在、**泊まりがけの歩く会**を実施している学校は、全国でも数少なく、茨城県では、本校と水戸一高の2校だけです。
- 並木中等教育学校が誕生した**2008年**, **中学1年生**がいて、はたしてこのWRが続けられるのか。当時、県庁の**教育委員会(高校教育課)**にいた私は、たいへん心配しました。でも、並木は見事にWRを実施しました。高校生が、中等生の面倒をよく見たという報告を受けました。とても嬉しかったです。WRを今日まで継続してくれている先生方、そして生徒の皆さんに**敬意を表します**。
- さて、今年のコースは「**つくばりんりんロード**」が中心となります。りんりんロードには、**31年前の1987年**3月まで、**筑波鉄道筑波線**という鉄道が走っていました。土浦駅と岩瀬駅間約40kmを結んでいました。従って、歩いていると**駅の跡**などを発見できると思います。また、左手側には山並みが続きます。最初の大きな山は**加波山標高709m**です。1884年**加波山事件**の舞台となった山です。次に**日本百名山**の一つ**筑波山標高877m**が見えてきます。ぜひ、歩きながら山並みの**アートな変化**を堪能してください。今年の目標は、「WRを楽しむ」にしたいと思います。ぜひ、明日からのWRをみんなで楽しみましょう!

